

○ おはようございます。いよいよ今日から 2 学期が始まりました。

- ① 北中のみんなが、夏休み、命を落とさずによかった。
全国的には悲しいニュースがありましたが、1 学期の終業式での「絶対に命を落とすな」という約束通り、北中のみんなが長い夏休み、怪我をした人はいましたが、熱中症や水の事故、自然災害、交通事故などで、命に関わるような大きな事故にはあわず、みんなが無事に、過ごせたこと、そして、今日こうして元気に 2 学期のスタートを切れたことを大変うれしく思います。

一人一人が、ルールを守り、生活リズムを整え、「安全」や「健康」に心がけたことの結果です。

同時に、このことは、いつも皆さんの健康を心がけたり、皆さんの安全を見守ってくださったりしている、家族や地域の皆さんなど、多くの人ののおかげでもあり、感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。

- ② さて、今日から始まる 2 学期。田んぼのお米、稲も黄金（こがね）色にだいぶ実ってきました。まだ残暑が厳しいですが、2 学期は、「実りの秋」を迎え、涼しくなって、勉強や運動のしやすい時期、落ち着いてじっくり取り組める時期でもあります。それだけに、大切に過ごしたいものです。

職場体験学習、平和コンサート、修学旅行、合唱コンクール、文化発表会など、集会や行事もたくさん計画されていますが、これらはすべて、皆さん一人ひとりが主役です。みんなで一つの目標に向かって、「知恵と力と気持ち」をしっかりと合わせながら、「あなた自身の実りの秋」を見つけてほしいと思います。

そのために一人ひとりが、まず早く、「夏休み」から「学校生活モード」に、心のスイッチを切り替えること。遅刻や忘れ物をしない、服装を整える、自転車のルールなど、身近なことから、やるべきことをきちんとやりましょう。

いろんな機会やチャンスがある中で、それを自分の力、思い出、絆として、ものにするには、もう一つ大事なものがあります。それは、「あなたの本気」です。「あなたの、やる気、こだわり」です。

特に 3 年生は、最後のクラスの仲間との素晴らしい思い出を創って、そのパワーをそれぞれの進路に繋げてほしいと思います。2 年生は、次の北中の顔となる準備期間の始まりです。1 年生は中学校生活にも慣れ、いよいよ力を蓄えていく時期です。

- ③ 本気と言えば・・・この夏休みに印象に残ったことを話します。・・・

この夏、高校野球、甲子園では数々のドラマが生まれました。土壇場での逆転劇も数多くあり、話題となりました。そんな中で、アスリートに焦点を当てた番組を見ました。

皆さんは読売ジャイアンツの鈴木尚広（すずきたかひろ）という選手を知っていますか？レギュラーの選手ではありませんので、知らない人も多いと思いますが、走塁のスペシャリストです。代走での盗塁成功は、確か日本記録ではなかったかと思います。

毎年のように有名な選手が入ってくるジャイアンツで、彼は走塁を専門に18年も活躍しています。いつ出番が回ってくるかわからない中で、彼は試合開始の何時間も前から1番に球場に来て入念な準備をします。普段も相手投手のくせの研究を怠りません。彼の信条は「積み重ね」です。番組の中で語る彼を見て、「準備を継続することの大切さ」を強く感じました。

自分の力を出し切りたいという出番が来たときに力を出せるように、何事にも準備を継続していきたいものです。それがきっと土壇場での逆転劇につながります。

④ それでは、2学期も、どうか、健康で、あなたらしく輝いてください。

終わります。